指先に宿る、至高の美学

～令和８年度山形市伝統的工芸産業技術功労者褒賞～

伝統技術の継承と発展に長年寄与し、後継者育成や地域社会に貢献された方をたたえる「山形市伝統的工芸産業技術功労者褒賞」。本年度は次のお二人が受賞されました。

石工

舩越 文弘 氏
【舩越旭弘石材店】



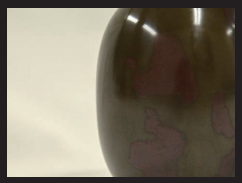




平成元年に舩越旭弘石材店の代表に就任。全国の熟練者が競う技能グランプリへ４回出場したほか、山形県総合美術展覧会で受賞歴を持つなど優れた技術を誇ります。技能検定員や大学との交流事業にも意欲的に参画し、若手への技術継承と石工業界の発展に貢献しています。

山形鋳物

工藤 洋一 氏
【株式会社雅山】







平成３年に株式会社雅山に入社。溶解から仕上げまでの全工程を単独で担う中核的職人として製造を支え、特に高度なろくろ加工技術が高く評価されています。また、近隣小学校の総合学習で実演を行うなど、次世代の関心向上や山形鋳物業界の発展に貢献しています。

人口

人口	233,797人（−71人）	世帯数 103,337世帯（＋3世帯）
男性	112,278人（−32人）	
女性	121,519人（−39人）	

※令和８年９月１日現在　※（ ）は対前月比